木と暮らすデザイン KYOTO 講演会

『木と暮らす』から考える地域と社会の未来

2026年2月4日（水）16:00ー17:00

「木と暮らすデザイン KYOTO」は、「現代の暮らしに合った、人と森との新たな関係性のデザイン」をコンセプトに、あらゆる人々がつながり、新たな木製品の創出や、森林と関わるライフスタイルの提案などを行うプロジェクトです。

この度、当プロジェクトでは、木とデザイン、そして人とのつながりについて長年探求されてきた若杉 浩一氏をお招きし、講演会を開催いたします。
若杉氏は、「日本全国スギダラケ倶楽部」を設立し、長年、杉という素材に向き合い、その魅力を引き出すデザインを追求してきました。その活動は今や多くの企業や自治体を巻き込み、地域社会を動かす力となっています。当日は、これまでの数々の実践を通じ、木を中心とした活動から見えてくる「これからの社会のあり方」についてお話しいただきます。
京都の木が持つ可能性、デザインが拓く新たな価値、そして地域との関わり方について考える貴重な機会です。木や森、地域活性化などに興味のある方はもちろん、「なんとなく気になる」という方も大歓迎です。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

講師：若杉 浩一 氏
武蔵野美術大学 造形構想学部 教授
ソーシャルクリエイティブ研究所 所長
東京藝術大学非常勤講師、WOOD DESIGN 賞審査員
日本スギダラケ倶楽部 発起人
1959 年熊本県生まれ。九州大学芸術工学部卒業（現九州大学芸術工学部）。プロダクト、インテリア、建築、サービスデザイン、商品企画をインハウスデザイナーとして活動する中で、自主的に地域社会のデザインの有り様を模索し、ソーシャルデザインを24 年間実践して来た。数多くのまちづくりや、プロジェクトを実施し、自らが主催する団体（日本全国スギダラケ倶楽部）は、全国で２７支部２４００人の規模になり、沢山の多様な人たちと連携しデザインの新しい活動を実践している。

スケジュール：講演会　16:00 ー 17:00（参加費無料・先着順）
懇親会　17:30 ー 20:30
※ 同会場にて懇親会を行います　※ 会費は 4,000 円程度を予定しております。

会場：オープンイノベーションカフェ KOIN（京都経済センター 3 階）
〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町 78 番地
京都市営地下鉄烏丸線「四条駅」北改札出てすぐ
阪急電車京都線「烏丸駅」26 番出口直結

申 込：1月 29 日（木）迄に QR コードよりお申込みください ▶▶

木と暮らすデザイン
KYOTO